

山崎 勲君 外山さんのホールインワンを祝って。

早川 瀧雄君 岡田さん、今日の秋晴れのような爽やかな卓話楽しみです。29日のハンディコンペで11年ぶりに優勝させてもらいました。小林会長、佐藤義英さんお世話になりました。

堀川正幸君 外山さんのホールインワンを祝って。

柄沢 憲司君 久々の例会です。

佐藤 啓策君 岡田さん卓話ご苦労様です。楽しく拝聴させていただきます。

石川 友意君 岡田さん卓話ご苦労様です。

横田加代子君 BOXに協力。今月もクリア。ボイド会長になってから続けています。

駒形 実君 BOXに協力。

木宮 隆君 ”

今井克義君 ”

大橋政雄君 ”

卓 話： 「世界の水（食料）と人口爆発」岡田 健会員



2006年10月31日現在、世界人口は約65億5千万人程です。1日20万人、年間約8,000万人が増え続けています。このままですと2040年には100億人が現実になる様です。

各国を見ますと、一番は中国13.2億人、インド11億人、アメリカ3億、インドネシア2.3億と続きます。

日本は1.3億で10位になります。

人口増加の歴史を見てもみますと紀元前（BC）8,000年では世界人口は100万だったそうです。それが5,500年後には1億人になりました。

農業牧畜による食糧増産で急激に増加したと考えられます。その後、2500年で2億人になっています。AD1600年、日本では関ヶ原の合戦の頃で650年で2億人増加がありました。現在では11年で10億人が増加しています。

江戸時代は4,000万人以上の人口にはなり得なかった。日本の国土はそれ以上養う事ができなかったと言うことです。

100億人の世界は食糧がどうなっているのでしょうか？机上の計算では何とか間に合うようです。

ただ条件があります。農林水産物の全てを人間が食べる（家畜の飼料にはなりません）

食料品の全てを平等に分配する事。現在の生産量が確保出来る事ですが、この3つの条件が満たされる事は考えられません。畜産に穀物飼料を使わない事、人類全てに平等に分けることが出来るはずはありません。

その上これが一番問題なのですが現在の生産量を確保する事です。温暖化が原因とされる気候の変化は急激です。身近な例から申し上げます。

黄河（中国）が現在黄海へ流れていないのは知っておられる方も多いと思いますこれは流域で農工業用水、生活用水に全て使ってしまうからです。又1つのシュミレーションですが数年中に北京は砂漠に吞まれてしまい更に数年後には砂漠は黄海に顔を出すと言われています。その上揚子江以北では穀物生産は不可能になるであろうと。

インドの場合は穀倉地帯の中央高地のデカン高原での地下水悪化と枯渇により穀物生産が困難になり綿花の栽培に変更している状態です。

米国の国防総省の研究で2010年には、北極の氷の大部分が溶けてしまい、塩分濃度が下がって比重が小さくなり深海へ沈み込んで大西洋を南下して、インド洋から太平洋まで行くという深海流が無くなってしまう。

それによる影響ははかり知れませんがその内、確実なのは北海まで行っているメキシコ湾流が無くなってヨーロッパが寒冷化して穀物生産に適さなくなると云う事です。

2005年度の神成ガバナーによる公式訪問時の話で世界の6%の人間が世界の富の60%を保有しているという話があったことは皆さんも覚えている事と思います。

6%の人達が豊になる為に世界の資源の大きな部分を消費して、環境を悪化させたと云う事に成らないでしょうか？

今日中国とインドだけでも40%もの人達が豊になるために大変な勢いで同じ道を進んでいます。

先に豊になった我々が途上国の人々に向かって地球が危ないから止めてくれともあなた方は貧しいままで我慢してくれとも云えません。

資源の枯渇、環境汚染、気候変化による食糧不足は目を被うばかりの状況を呈するのではないのでしょうか？

しかるに日本の穀物自給率は24%です。

それでも農林省は減反を農家に押しつけています。時間の問題で海外からの食料輸入量は激減すると思われま。

それを真剣に考えている人はいるのでしょうか。

それをやるのが政治ではないのでしょうか。

もう何をやっても遅いかも知れません。

打つ手はないのかも知れません。

それでも何とかして子供に孫に少しでもましな地球を残してやるために出来得る最大限の努力をしたいと思います。無力の私に何か出来るのでしょうか？

戦争なんてやっている場合じゃない。

金正日よビンラデンよ何をやっている。いい加減にしろ！

終わります。